

# 平成29年度 「防災教育の日」 実施計画 **確定版**

平成29年4月19日  
滝坂小 生活指導部

1. 日時 4月22日(土) 8:40~12:30

2. 防災に関しての地域との関係

○滝坂小学校地区協議会・開放運営委員会・健全育成委員会等の関係者は、学校に協力的である。

○昨年度までの「防災教育の日」の訓練においても、避難所開設・炊き出し・仮設トイレ設営・防災倉庫見学等を分担して訓練を行った。平成28年度は消防署とも連携した。(AEDと消火器担当していただきました。数年に一度、各校を消防署の方が持ち回りしている。)

●課題は、今回の「調布市防災教育の日」の訓練と冬に行われる「地域独自の防災訓練」とを区別すること、どちらも参加減少が続いている中で、実りのある訓練をいかに実施していくかの2つある。

3. 実施計画の概要(水曜時程)

時間	児童・教職員の動き	保護者・地域関係者の動き
8:40~ 9:15	各学級授業 防災頭巾着用訓練 避難訓練の意義(発達段階に応じて)	公開なし
9:20~	移動開始	
9:30~10:15	『全校集会(3・11を忘れない)』(体育館) ※朝会隊形 ・6年生による発表「わたしの6年、あなたの6年」(発表と合唱) ・校長講話(3分) ・歌「みんなはひとつ」「花は咲く」(全校合唱)	集会公開 ※保護者席はパイプ椅子50脚(前日6年が準備)あとは立見。 ※集会立案は6年。歌の選曲・指導は音楽専科。
10:15~10:35	通常の中休み	児童の様子を参観
10:35~11:24	『防災に関する命の授業と防災親子ワークショップ』(各学年・各学級) ※防災に関する命の授業の後グループで活動する。 【低学年】【わかくさ】 ・防災頭巾の使い方(1年)・紙食器、スリッパ作りなど 【中学年】・避難袋に何を入れるか話し合うなど 【高学年】・避難所などでの対処の仕方を話し合うなど ※各学年・各学級で体験したことを共有する。	親子ワークショップ参加 地域の方の参観
11:24	『緊急配信メール』地震発生(3分間身を守る)保護者は参観	
11:27~	(1) 帰りの支度後、校庭避難 ※ <b>低学年→先に外靴に履き替えておいてそのまま避難</b> (2) 消防署講評 (3) 校長講話 (4) 校庭引き渡し訓練(別紙参照)。	<b>中・高学年→中休みに外靴をビニール袋等に入れておき、上履きのまま避難。引き渡し後、靴を履き替えてもよい。</b>
見学ができるよう設営開始 10:30~11:40  見学時間 11:40~12:30	『避難所運営訓練』(学校と地域共催) ①簡易トイレ設営(地区協議会絆・用務主事) ②避難所設営(地区協議会絆・調布市防災課・教職員) ③アルファーム炊き出し訓練(健全育成・開放・栄養士・調理員) ④避難所看板掲示訓練(専科教諭・都事務) ⑤AED場所確認(養護教諭) ⑥防災倉庫見学(専科教諭) ※引き取り後の保護者と児童は防災倉庫や簡易トイレ設営などを見学し、アルファームを受け取ってから下校する。 ※担任は児童の引き渡し訓練を優先して行う。他の教職員、主事で設営を訓練する。	
12:40~	意見交換会・・・各部門代表者意見発表(校庭)司会:副校長	

#### 4. 避難所運営訓練

##### (1) ねらい

- 大地震が発生した場合の避難所設営の方法・手順などを、教職員・保護者・学校関係諸団体が協働してシミュレーションを行う。
- 児童と保護者に避難所への関心をもってもらうとともに防災についての啓発を図る。
- 実施後、問題点・課題について反省し、改善策を協議していく。

##### (2) 活動の流れ

体育館入口で各担当の紹介（雨天 体育館）  
 紹介後、それぞれの場で説明、実践。参加者は自由に見学する。  
 教職員も交代しながら、担当し、知見を広める。

訓練内容	諸団体 代表者名	教職員	備考
① 簡易トイレ 設営	地区協議会絆 ○鈴木様	用務主事 平澤	・汚水処理用のマンホールの上に設置する。 ※訓練では、プール横の排水路の上に設置する。 ・雨天の場合は1年生前の廊下で実物を使い、口頭での説明をする。
② 避難所設営	地区協議会絆 調布市防災課	教職員 鈴木	・場所は体育館（体育館が避難所となった時の設営レイアウトを掲示）
③ アルファーム 炊き出し	健全育成 ○石井様 開放 ○小野様	調理員 野口 深尾 名取	・電気、ガス等が止まっているという想定だが、時間短縮のため湯で炊く。 ・給食室でお湯をわかし、わかきプレイルームで配膳。 <b>体育館前で配布。出入り口の動線を考えて配置。</b> （雨天時は体育館でアルファ米配布） ・炊きあがった米は参加者が持ち帰る。
④ 避難所 看板掲示		専科教諭 都事務 豊田 鈴木 大木 伊東	・看板（職員室保管）を、実際に見せる。 ・避難所としての教室使用計画表・体育館フロアの割り振り図を拡大し、提示する。 (掲示物あり：避難所受付・総合受付・仮設トイレ) (掲示物なし：妊婦、乳幼児出入り口・教職員待機室・宿泊室)
⑤AED 確認		養護教諭 白敷	・設置場所は玄関と保健室。 <b>保健室前で説明。</b>
⑥防災倉庫 見学		専科教諭 豊田	・場所は防災倉庫（校舎北側） ※雨天時は体育館で実施 ・倉庫に保管されている物一覧表を掲示

#### 5. 備考

- 事前に、保護者向けにおたよりを配布する。（教務：4月13日配布済み）
- 引き取り人名簿にない方には引き渡せないことを保護者会や児童への事前指導で周知する。
- 参加者を広く募集し、多くの方々が避難所運営を担えるようにする。
- 参加者は上履きと袋を持参し、携行する。
- 本校教職員は、ベスト（緑）・ヘルメット・軍手を着用する。
- 児童は前日金曜日に体育着・給食白衣などを持ち帰っておく。

★地域団体に貸し出す物・・・長机（3）、鍵（体育館外トイレ）

6. 準備や片付け

【前日まで】

- 立て看板用意・靴箱とスリッパの設置（用務主事）  
※絆の方々が打ち合わせ《当日9：00頃来校》のため、スリッパを多めに用意する。
- 来賓・地域受付（事務主事）・・・長机《印刷室》・名簿・授業内容一覧表の設置・受付表示
- 授業内容一覧表作成及び拡大掲示・・・東と西昇降口及び玄関（教務）  
授業内容一覧表来賓用20部印刷（教務）
- 保護者受付（各担任）・・・クラス前の廊下に各自設置《参観された人数分〇をつけてもらう》  
※終了後、延べ人数を管理職に報告する。
- 引渡し訓練時における校庭クラス表示《カラーコーン用と手持ち用》の用意（生活指導・専科）

【当日】（水曜時程）

- 体育館パイプいすの設置《当日朝》と片付け《集会終了後》（6年担任と6年生）
- 地域団体への貸し出し（副校長）長机3、鍵2《体育館外トイレ、わかくさプレイルーム》
- 立て看板設置（用務主事）
- 来賓・地域受付（事務主事）
- 避難所設営（担任以外の教職員）
- クラス表示設置・ライン引き（専科）《並べ方は、下記参照のこと》  
\*中休み後、ラインを引き、カラーコーンにクラス表示を貼り付けて校庭に設置する。

※集会中や引渡し訓練中は、職員室を施錠する。《保護者は、校舎内に入れない。》

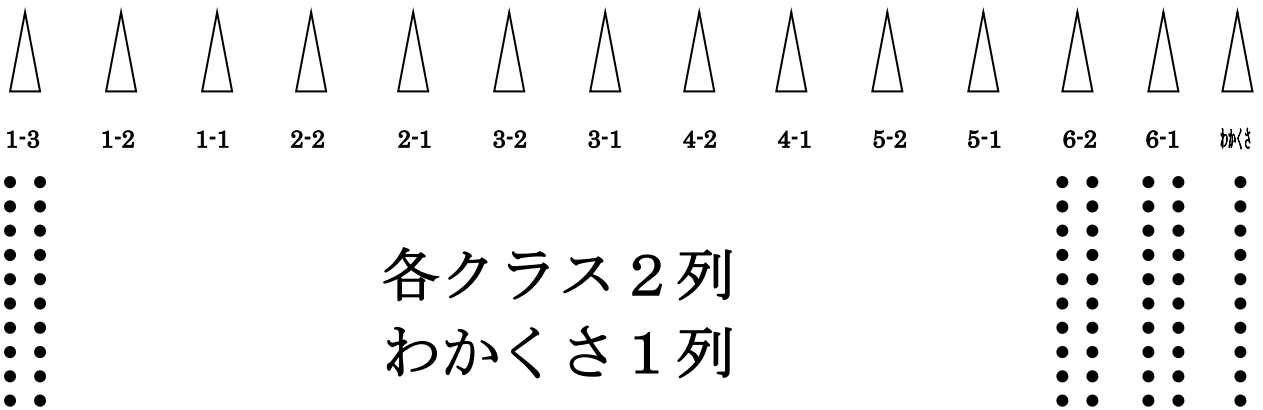
※10：35のチャイム《中休み終わり》の後、チャイムを切る。（事務主事）

※片付けは、全職員で行う。《校庭の表示・掲示物など》

※授業で使用した資料は、次年度以降のために「防災教育の日授業資料ファイル」に保管する。（学年主任）

【引渡し訓練配置図】

京王線側



保護者1列

校舎側